

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。
当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2026年8月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	CAQ 影響度	発見日
1	【窒素ガス分離装置(A)(C)の自動停止について】 当社運転員が、7月31日、窒素ガス分離装置(A)の自動停止を確認。その後、8月1日、起動した窒素ガス分離装置(C)についても、自動停止を確認。 現場確認の結果、窒素ガス分離装置(A)については空気圧縮機用のドライヤの異常、窒素ガス分離装置(C)については結露水により装置内に水が溜まったことを検知するセンサーが動作したことを確認。 窒素ガス分離装置(A)については、今後、原因調査予定。 窒素ガス分離装置(C)については、溜まった水を排水し、窒素封入を再開。 なお、窒素封入停止期間の1～3号機原子炉格納容器内の水素ガス濃度については、有意な変動がないことを確認。	CAQ低	8月1日